

NEC AI インサイトレポーティングサービス 利用規約

(利用規約の適用)

第1条 日本電気株式会社(以下、「当社」といいます。)は、この利用規約および当社が別途定めるサービス仕様書(以下、「本規約」と総称します。)に基づき、NECAI インサイトレポーティングサービス(以下、「本サービス」といいます。)を提供します。

2. 第2条(3)に定義される利用契約の定めと、利用契約締結前に契約者および当社との間でなされた協議内容、合意事項、または一方当事者から相手方に提供された各種資料、申し入れ等とが矛盾、抵触または相違する場合は利用契約の定めが優先するものとしします。

(用語の定義)

第2条 本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1)「本サービス」とは、本規約に基づき当社が契約者に提供する AI を活用したデータ分析・インサイトレポーティングサービスをいいます。
- (2)「契約者」とは、当社との間で第3条の定めに従い利用契約を締結した法人その他の団体をいいます。
- (3)「利用契約」とは、本規約および第3条第1項に従い当社と契約者が押印した当社所定の利用申込書兼承諾書をいいます。
- (4)「契約者設備」とは、本サービスの提供を受けるため契約者または契約者顧客が設置するコンピュータ、電気通信事業者から提供を受ける電気通信回線、電気通信設備その他の機器およびソフトウェアをいいます。
- (5)「外部サービス」とは、第三者が提供するクラウドサービス、AI サービス、LLM サービスその他サービスを言います。
- (6)「第三者データ」とは、当社が第三者から適法に取得した統計データ、市場データ、アンケートデータ、調査データその他の情報をいいます。
- (7)「本サービス用設備」とは、本サービスを提供するにあたり、当社が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器およびソフトウェアをいいます(本サービスの提供のために当社が契約する外部サービスを含みます。)
- (8)「AI レポート」とは、本サービスを通じて AI が生成し、契約者に提供するデータ分析レポートおよび予測結果等その他成果物を総称します。
- (9)「入力データ」とは、本サービスにおいてレポート生成のために使用する第三者データおよび契約者が提供するデータ等をいいます。
- (10)「契約者データ等」とは、契約者または契約者顧客が本サービスを利用することにより本サービス用設備に記録、保管、伝送もしくは提供するデータ、ログ、情報等を

います。

(11)「消費税等相当額」とは、消費税法および関連法令の規定に基づき課税される消費税の額ならびに地方消費税の額その他契約者が支払に際して負担すべき公租公課の金額をいいます。

(12)「営業日」とは、日本国における土日祝祭日および当社所定の休業日を除く日をいいます。

(利用契約の締結等)

第3条 本サービスの利用を希望する者は、本規約の内容を承諾の上、当社所定の利用申込書兼承諾書を用いて申込を行うものとします。当社がこれを承諾し、当該利用申込書兼承諾書に受領印を押印した時点で利用申込書兼承諾書が成立し、利用契約が発効します。

2. 利用契約の変更は、契約者が当社所定の利用変更申込書を用いて当社に対し変更の申込みを行い、当社がこれを承諾し、当該利用変更申込書に押印した時点で成立するものとします。

(利用規約の変更)

第4条 当社は、60日の予告期間において契約者に通知を行うことで、本規約を随時変更することができるものとします。ただし、変更内容が契約者の不利益にならないと判断した場合はこの限りではなく、契約者に対する速やかなる通知を以って本規約を変更できるものとします。

(本サービスの内容)

第5条 本サービスの内容は、サービス仕様書に定めるとおりとします。

2. 次の事項については、利用契約において明示的に合意した場合を除き、契約者へ提供されないものとします。

(1)データ移行、各種登録等の準備作業、本サービスの利用に関する説明会の実施

(2)契約者設備の設定、設置、登録その他の契約者設備に係る作業

(3)その他本規約に記載のない一切のサービスおよび作業

3. 当社は、60日の予告期間において契約者に通知を行うことで、本サービスの内容を変更することができるものとします。ただし、変更内容が契約者の不利益にならないと判断した場合はこの限りではなく、契約者に対する速やかなる通知を以って本サービスの内容の変更ができるものとします。

4. AI レポートは、当社および当社が利用する AI が生成するものであり、その内容はあくまで参考情報です。契約者は、AI レポートを利用した意思決定に係る責任を自ら負うものとし、当社は AI レポートの内容の正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。

ありません。

(本サービスにおける AI の利用)

第6条 本サービスでは、LLM(大規模言語モデル)等の AI 技術を利用してレポートを生成します。AI の特性上、以下の点についてご承諾ください。

- (1)AI が生成するレポートには、誤り、偏り、または不完全な情報が含まれる可能性があります。
- (2)同一の入力データに対して、AI が生成する出力内容が毎回同一とは限りません。
- (3)本サービスにおける AI の利用は、当社が定める利用ガイドラインに従うものとします。

2. 契約者が本サービスを通じて AI レポートを受領した場合、当社は当該レポートの内容が法令または公序良俗に反しないことを確認する合理的な措置を講じますが、その完全性を保証するものではありません。

(本サービスの利用)

第7条 契約者は、当社から提供を受ける本サービスを自己の内部業務目的のために利用(以下、「自己利用」といいます。)することができるものとします。契約者は、本サービスの自己利用にあたり、自己の要員に対して本規約に定める義務を課すものとし、また、自己の要員の義務違反につき一切の責任を負うものとします。

(前提条件)

第8条 契約者は、本サービスの自己利用にあたり、次の各号に定める事項についてあらかじめ承諾するものとします。

- (1)本規約および利用契約の内容を遵守すること
- (2)有害なコンピュータプログラム等を使用、送信する行為を行わないこと
- (3)当社または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害する行為を行わないこと
- (4)本サービス用設備を本サービスの利用目的以外に使用する行為を行わないこと
- (5)当社または第三者を誹謗もしくは中傷する行為を行わないこと
- (6)AI レポートを不正に改ざん、再配布または商業的に転用しないこと
- (7)AI レポートを日本国外に所在する者(日本国内に居住する者を除く)に対して開示、提供、送信、その他の方法により利用させないこと
- (8)その他当社が不合理と判断しない事情のもとで本サービスの運営を妨げる行為を行わないこと

(本サービス利用のための設備設定・維持)

第9条 契約者は、自己の費用と責任において、当社が定める条件にて契約者設備を設定し、

契約者設備および本サービス利用のための環境を維持するものとします。

2. 当社は、本サービスに関し保守、運用上または技術上必要と判断した場合、契約者データ等について監視、分析、調査その他の必要な行為を行うことができるものとします。この場合、当社は善良な管理者の注意義務をもって管理し、本項の目的以外に用いないものとします。

(バックアップ)

第10条 契約者データ等の保護を目的とした保管、保存、バックアップ等については、契約者の費用と責任で行うものとし、当社はサービス仕様書において合意されたものを除き、これを行わないものとします。

2. 当社は、本サービス用設備の故障その他いかなる理由においても、契約者データ等が消失、破損したために発生した損害について一切責任を負わないものとします。

(本サービスの利用料金、算定方法、利用期間等)

第11条 利用期間に係る本サービスの利用料金および算定方法等は、利用申込書兼承諾書に定めるとおりとします。

2. 当社は、60日の予告期間において契約者に通知を行うことで、本サービスの利用料金、算定方法等を変更することができるものとします。
3. 当社は、本条に基づき契約者が当社に支払った本サービスの利用料金については、契約者に対する返還を行わないものとします。

(利用料金の支払義務)

第12条 契約者は、利用期間中、利用申込書兼承諾書に定める利用料金およびこれにかかる消費税等相当額を利用契約に基づき支払うものとします。

(利用料金の支払方法)

第13条 契約者は、本サービスの利用料金およびこれにかかる消費税等相当額について、当社からの請求書に従い、当社が指定する期日までに当社指定の銀行口座へ振込む方法により支払うものとします。なお、支払に必要な振込手数料その他の費用は、契約者の負担とします。

(遅延利息)

第14条 契約者が、本サービスの利用料金その他の利用契約に基づく債務の弁済を怠った場合、当社は契約者に対し支払期日の翌日から完済の日までの日数に応じ、年利14.6%の割合による遅延損害金の支払いを契約者に請求できるものとします。

(一時的な中断)

第15条 当社は、本サービス用設備の定期点検を行う場合、契約者に事前に通知の上、本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。

2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、契約者への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの全部または一部の提供を中断することができるものとします。

- (1)本サービス用設備の故障、障害等により保守を行う場合
- (2)電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止または中断した場合(当社の責に帰すべき事由によらない場合)
- (3)当社が本サービスの提供にあたり利用する外部サービスの提供者が当社へのサービス提供を中断した場合
- (4)当社が本サービスの提供にあたり利用する外部サービスのメンテナンスまたは障害が発生した場合
- (5)運用上または技術上の理由でやむを得ない場合

(提供停止)

第16条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を停止することができるものとします。

- (1)利用料金未払いなど、利用契約の定めのあるいずれかに違反した場合
- (2)本規約第8条各号に違反した場合
- (3)その他利用契約の継続が困難と当社が判断した場合

(本サービスの廃止)

第17条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部または一部を廃止することができるものとします。

- (1)廃止日の90日前までに契約者に通知した場合
- (2)本サービス用設備を当社に提供する事業者が当該提供を廃止し、代替手段を構築できない場合
- (3)本サービスの提供のために当社が利用する外部サービスが終了し、代替手段が確保できない場合
- (4)AI レポート作成のために必要な第三者データが入手できない場合

(責任)

第18条

2. 当社は、利用契約に関して、当社の責に帰すべき事由により損害を契約者に与えた場合には、いかなる場合も、契約者に現実に発生した直接かつ通常の損害に限り、当該

損害が発生する原因となった利用契約に係る利用料金の1ヶ月分に相当する金額を限度として賠償する義務を負うものとします。

3. AI レポートの内容に基づき契約者が行った意思決定または行為から生じた損害について、当社は責任を負わないものとします。

(免責)

第19条 本サービスまたは利用契約に関して当社が負う責任は、前条に定める範囲に限られるものとし、当社は、以下の事由により契約者に発生した損害については賠償の責任を負わないものとします。

- (1)天災地変、騒乱、テロ、暴動等の不可抗力
- (2)契約者設備または接続環境の障害
- (3)電気通信サービスまたはインターネット接続サービスの不具合
- (4)AI が生成するレポートの内容の誤り、偏り、不完全性
- (5)LLM の学習データに起因する情報の不正確性
- (6)当社が定めるセキュリティ対策によっても防御し得ないウィルス、第三者による不正アクセス等
- (7)法令に基づく処分および請求への対応
- (8)その他当社の責に帰すべからざる事由
- (9)当社が定める手順またはセキュリティ手段等を契約者が遵守しないことに起因して発生した損害

(再委託)

第20条 当社は、契約者の事前の承諾を得ることなく、本サービスの提供に関する業務の全部または一部を当社の費用と責任において第三者に再委託できるものとします。なお、当社は第三者が提供するクラウドサービス、AI サービス、LLM サービスその他外部サービスを利用することがあります。

(知的財産権)

第21条 本サービスを通じて生成された AI レポートに関する著作権その他の知的財産権については、当社と契約者の間で別途合意のない限り、次のとおり帰属するものとします。

- (1)AI レポートのうちデータ分析レポート、本サービスおよび AI レポートに関するノウハウ(アルゴリズム、レポート作成手法等を含みますがこれらに限られない)に関する権利は当社に帰属します。
- (2)AI レポートのうち、契約者が入力したデータおよびこれに基づく予測結果等その他成果物に関する権利ならびに契約者が入力したデータ等に関する権利は契約者に

帰属します。

2. 当社は、利用契約に定めるもののほか、当社または第三者が保有する著作権、商標権、特許権その他の知的財産権に関する権利の許諾、譲渡等を契約者または契約者顧客に行うものではありません。

(秘密情報の取り扱い)

第22条 契約者および当社は、利用契約の履行に関して相手方より提供を受けた技術上または営業上その他の情報であって、秘密である旨が明示された情報(以下、「秘密情報」といいます。)について、相手方の書面による承諾なく第三者に開示または漏洩しないものとします。この義務は、利用契約終了後1年間存続します。

2. AI レポートの内容、および本サービスが利用するモデル・ロジックに関する情報は、当社の秘密情報として取り扱うものとします。

(個人情報の取り扱い)

第23条 当社は、本サービスにおいて個人情報を取り扱いません。契約者は、契約者データに個人情報が含まれる場合、事前に契約者自身で匿名加工を実施した上で入力するものとします。匿名加工がなされないまま個人情報が入力されたことにより生じたトラブルについて、当社は一切の責任を負わないものとします。

(情報セキュリティ)

第24条 当社は、本サービス用設備の管理にあたり、当社の判断に基づくセキュリティの確保を行うものとします。

(利用期間)

第25条 本サービスの利用期間は、利用申込書兼承諾書において合意された本サービスの利用開始日から利用終了日までの期間とし、以後利用申込書兼承諾書に別途定める期間毎に自動更新されるものとします。契約者は、第25条の定めに従い利用契約を解除し利用期間を終了させることができます。

(契約者からの利用契約の解約)

第26条 契約者は、本契約の有効期間中、本サービスの性質上、当社において AI レポート作成その他の提供体制をあらかじめ確保する必要があることを確認し、当社が書面(電磁的記録を含む。以下同じ。)により事前に承諾した場合を除き、本契約の全部又は一部を解約することはできないものとします。

2. 前項にかかわらず、契約者は、当社が解約を承諾した場合、当社の定める手続に従い解約の申出を行うものとし、解約日は当社が承諾書面により指定する日とします。

3. 第 1 項に基づき当社が解約を承諾する場合であっても、契約者は、当社に対し、次の以下(1)に定める額を**解約手数料(違約金)**として支払うものとします。

(1)解約日以降、契約期間満了日までの残存期間に対応する本サービス利用料金(申込書記載の利用料金×残存月数÷契約月数相当額)

(利用契約の解約)

第27条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、契約者への事前の通知もしくは催告を要することなく利用契約の全部もしくは一部を解約することができるものとします。

(1)利用料金の支払いを怠った場合

(2)本規約の重要な条項に違反した場合

(3)破産手続開始、民事再生手続開始その他これらに類似する手続開始の申立があった場合

(4)反社会的勢力に該当すること、またはこれらと密接な関係を有することが判明した場合

(5)その他、当社の業務に著しい支障を来す事由が発生した場合

(契約終了後の処理)

第28条 契約者は、利用契約が終了した場合、本サービスの利用にあたり当社から提供を受けた機器、ソフトウェア、資料等を直ちに返還または廃棄するものとします。

2. 当社は、利用契約が終了した場合、本サービス用設備などに記録された契約者データ等を消去することができるものとします。

(通知)

第29条 当社から契約者への通知は、利用契約に特段の定めのない限り、電子メールの送信、書面の送付または当社のホームページへの掲載など、当社が適当と判断する方法により行います。

(権利義務譲渡の禁止)

第30条 契約者は、当社の書面による事前の承諾を得ない限り、利用契約に基づく権利義務および契約上の地位を第三者に譲渡しないものとします。

(合意管轄)

第31条 利用契約に関して契約者と当社の間で生じた一切の紛争の解決については、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(準拠法)

第32条 利用契約の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法は、日本法とします。

(疑義解釈)

第33条 利用契約に定めのない事項および利用契約中疑義の生じた事項については、両者別途協議の上決定するものとします。

2026年10月19日 制定・施行

以 上